

まちかど アルバム



仁風閣ほか

「郡山市との姉妹都市提携盟約式」 交流が新たな段階に

11月25日(金)、福島県郡山市との「姉妹都市提携盟約式」が仁風閣で行われました。明治13年、旧鳥取藩の士族が安積原野開拓のため郡山に入植したことが縁で始まった交流は、120年の時を経て姉妹都市提携という形で実を結びました。この日は、鳥取・郡山両市の会場をテレビ会議システムで結んで同時中継し、お互いが持参した盟約書に署名、調印。盟約式の後には、今後ますます交流が発展することを願い、樗谿公園に郡山市の木であるヤマザクラを植樹しました。

河原町湯谷

じげの味求めにぎわう 「西郷地区特産物をつくる会」収穫祭

12月4日(日)、河原町の湯谷荘で「西郷地区特産物をつくる会」の収穫祭が開催されました。「平成17年度農山漁村いきいきシニア活動表彰」で、同会が10月に農村地域・地域活動部門の最優秀賞である「農林水産大臣賞」を受賞したこともあって、この日の収穫祭には農産物や加工食品などを買い求めようと多くの人々が来場。自慢の「せせらぎそば」が無料でふるまわれるなど、来場者は地区を挙げて取り組まれた収穫祭を楽しみました。



中央図書館

地球にやさしく「本のリサイクル市」

11月19日(土)、20日(日)の2日間、市立中央図書館で「本のリサイクル市」が開催されました。図書館で不要になった本や雑誌に加え、市民のみなさんから持ち寄られた本を希望者に無料で提供するこのイベントは、3年前から始めたもので、図書館の秋の恒例行事として定着。今年も2日間で約1,900人の来場者があり、約7,000冊の本が再利用されました。市民と行政の協働による取り組みのなかで、楽しみながら資源の有効活用が図られ、こんなところからも「もったいない」の気持ちが育ちそうです。

やまびこ館

ギターの調べの中で 「地紅茶サミット in とっとり」

12月3日(土)、地紅茶(国産紅茶)による「まちづくり」を進めているグループやお茶農家、紅茶ファンが全国から集まり、「第4回地紅茶サミット in とっとり」がやまびこ館で開催されました。主催した紅茶の会代表 ふしむらかずき 藤原一輝さんの「紅茶は人が集まるきっかけとなる」の言葉どおり、会場には大勢の人が集まり、紅茶を飲み比べたり、ギターコンサートに聴き入ったりしていました。また、講演とパネルディスカッションも行われ、地紅茶栽培についての現状や地紅茶の魅力などについて意見が交わされました。

